

## 佐藤 愛

末吉食肉衛生検査所

2024年入庁

茨城県出身



職歴

2024 - 末吉食肉衛生検査所

## 01 現在の仕事内容



主に牛・豚のと畜検査、鶏の食鳥検査、施設への衛生指導といった業務を行うことで食肉・食鳥肉の安全確保を図るとともに、輸出認定施設の現場検証や海外査察対応などの食肉輸出に関する業務を行っています。

## 02 鹿児島県に入庁した理由



鹿児島県は私の地元にはない、離島勤務があります。学生時代に訪れた奄美大島や徳之島をはじめとした魅力的な島嶼が勤務地に含まれ、さらに畜産も盛んなことから、鹿児島県に入庁しました。



奄美ブルー



指宿のベルモントレッド



オビトカゲモドキ

## 03 現在の業務の魅力



獣医師の仕事の中で、新鮮な食肉・内臓を見ることができるのはこの仕事だけではないでしょうか。検査頭数をこなすにつれて、流通させて良い食肉なのかを自分で判断できるようになり、スキルアップも感じられます。また、生体検査も業務に含まれるので、生きた動物と接する機会があることも魅力の1つだと思います。



## 04 とある1日の過ごし方



出勤

退庁

作業前点検・と畜検査

昼休憩

精密検査

輸出証明書の作成など

08:00

08:30

11:00

12:00

13:00

14:00

15:00

16:00

17:15

## 05 仕事でやりがいを感じること



先日スーパーに行った際、自分たちが検査したお肉が実際に商品として並んでいました。そのとき、普段誰かに気付かれることはなくとも、この手で食の安全を守っているんだと実感しました。この仕事は、町の獣医さんのように直接感謝されることがないので、仕事にやりがいを感じにくいかもしれませんが、実は何気ない日常の中や、ふとしたところに隠れているのだと思います。それを自分で見つけるのもまた一興ではないでしょうか。

## 06 仕事できつかったこと・苦勞したこと



早朝の勤務があるので、夜型人間の私は少しきついです。  
また、年末年始などのと畜場の繁忙期は土曜日出勤があり、実質週6勤務になることが大変でした。  
しかし、この臨時開場日に食べるお昼ごはんが格別なので、休みの代わりに美味しいごはんまで回復しています。



## 07 仕事で印象に残っていること



学生時代の授業で習った豚丹毒の菱形疹や牛伝染性リンパ腫の眼球突出を初めて見たとき、「これか〜！」と感動したことを覚えています。この仕事に就くと、産業動物の疾病を実際に目で見ることができ、実物を見ることはカラーアトラスや教科書の写真よりずっと勉強になると思います。



## 08 鹿児島県庁の好きなところ



現在の職場では会計年度任用職員として鹿児島県庁を退職された方々が働いているのですが、会話の節々で出る鹿児島弁にいつも癒やされています。また、職員も電話対応になるとイントネーションがうねりだし、聞いていてほっこりした気持ちになります。同じ九州の福岡弁も可愛いですが、鹿児島弁や鹿児島のイントネーションもグッときますよ。

真面目な話をすると、鹿児島県は人事異動発表日が他の都道府県に比べて若干早い気がします。新しく赴任する方はもちろん、異動者も年度初めまでの猶予があるので、これはキープポイントであると思います。私も茨城からの引っ越しだったので配属先を早めに知ることができ、とても助かりました。

## 09 仕事終わりや休日の過ごし方



仕事終わりは徹底的に休むようにしていますが、休日は都合が合えば友だちと遊んでいます。今年度も連休を取得し、ペルーでフィールドワークをしてきました。食肉衛生検査所は複数の獣医師が在籍していて互いにフォローできるので、臨床獣医師より休みを取りやすいと思います。ぜひワークライフバランスの取れた人生を鹿児島県で歩んでみませんか？いつでもウェルカムです。



忘れられないペルーの思い出